

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	益田県土整備事務所	氏名	小山知恵
派遣先 団体名	二条里づくりの会		
<p>① 研修の日時</p> <p>9月 6日(日) 益田INAKAライド運営補助 9月13日(日) 桂平小・西南中・地区民連合運動会運営補助 9月27日(日) 敬老の日の集い運営補助 10月25日(日) 第32回二条ふるさと祭り運営補助 11月 7日(土) 二条公民館文化祭参加 11月22日(日) しまね田舎ツーリズムキャンペーン 「薪をつかって里山二条の自然を食べつくそう！！」運営補助</p> <p>② 研修の内容</p> <p>■9月 6日(日) 益田INAKAライド運営補助 サイクリングイベント「益田INAKAライド」が9月6日開催され、二条地区では二条エイドステーションを設置し、会場の桂平小学校で地区ボランティアや学生など約30人で、とうもろこし、バナナ、ドリンクの提供等のおもてなしを行いました。 当日はかなり強い雨が降るあいにくの天候になってしまいましたが、地区の皆で盛大に応援し、参加者も笑顔で応えていただくなど、限られた時間の中で参加者の皆さんと触れ合う事ができました。雨の降る中での活動は大変でしたが、「益田に来てもらったからには『来てよかった』と思えるようにしたい」と、皆さん終始笑顔だったのが印象的でした。</p> <p>■9月13日(日) 桂平小・西南中・地区民連合運動会運営補助 桂平小学校で行われた運動会で、グラウンド整備、用具係、写真撮影、会場片付けの手伝いを行いました。桂平小学校・西南中学校の運動会と地区の運動会を合同で行っており、中学生対大人チームの競技など、合同だからこそ、子どもから大人まで地区民全員が楽しめる賑やかな運動会が行われました。地区の皆さん全員が顔なじみ、という事もあり、競技説明や放送実況がとてもユニークで、『地区全体が1つの家族』だと体感しました。</p> <p>■9月27日(日) 敬老の日の集い運営補助 二条公民館で行われた敬老の日の集いでは、記念品贈呈や保育園児・小学生によるお祝いの披露、安来節鑑賞等の後、祝賀会(会食)が行われ、女性部の方と一緒に配膳の手伝い等を行いました。会食の際には参加された方とお話しもさせていただき、楽しそうな皆さんの笑顔が印象的でした。</p> <p>■10月25日(日) 第32回二条ふるさと祭り運営補助 二条公民館前で行われた二条ふるさと祭りでは、会場準備、本部の手伝い等を行いました。 6月に行われる「二条ホテル祭」と並ぶ、二条の2大イベントの1つとあって、地区の多くの方が出店者として参加され、特産のいのしし肉、いのしし汁の振る舞いのほか、炊き込みご飯や寿司、地元の</p>			

野菜などの販売が行われました。ステージでは子供たちの演技のほかにも、縄結び大会など、ユニークなイベントが行われました。

また、参加者は地区民だけでなく、益田の市街地からも多くの方が参加しており、1日中人の絶えない大変賑やかなお祭りとなりました。

■11月 7日(土) 二条公民館文化祭参加

西南中学校体育館で行われた二条公民館文化祭(7日、8日開催)に参加しました。展示ブースには生花教室や書道教室の作品や桂平小学校、わかさ保育園の子どもたちの作品が飾られていました。

また、7日は西南中学校文化祭と合同開催でした。西南中学校は全校生徒7人で島根県で一番生徒数の少ない中学校だそうです。人数が少ないため、学校単独では開催の難しい行事もあるようですが、その分、地域の皆さんが協力され、稲作や和太鼓演奏など、他の学校では体験できないような活動が活発に行われていました。今日はそんな活動の成果を地域の方に発表する場として、生徒1人1人が弁論発表や音楽演奏、ソーラン節、演劇などを披露。生徒のパワーを感じました。

■11月22日(日)しまね田舎ツーリズムキャンペーン運営補助

しまね田舎ツーリズムキャンペーン2015で二条地区は「薪を使って里山二条の自然を食べつくそう」を開催し、地元の方々と料理の準備のお手伝いを行いました。

今回の活動では地元の方々と木の伐採、豆の刈り取り、餅つきをしたほか、二条の新米をかまどで炊いて豆ごはんやいのしし丼、豚汁を作りました。その後、西坂体験住宅という古民家で昼食をとりました。皆で作った料理のほか、二条の手作りこんにゃく煮、新鮮な野菜のサラダなど、まさに二条の食をお腹一杯味わいました。参加者は1日中二条の自然と食に触れ、皆さん楽しく過ごされていました。参加者35名と地元の方々と、総勢80人の盛大な会になりました。

③ 研修の感想

地区のイベントに生徒や学生が積極的にかかわっているのが印象的でした。子どもたちの元気がそのまま地区全体の元気さを表しているように思いました。

また、イベントの数自体もとても多く、二条公民館の発行している「二条公民館だより」では、常にかくさんの行事を案内していました。1つの地区でこれだけの行事を定期的に行うのは大変労力のあることだと思いますが、それらができるのは、地域の皆さん1人1人のパワーや、つながりの強さがあるからだと感じました。

地区の方とお話しすると、一方で、地区の特産品や伝統(芸能・文化)は観光パンフレットに載るようなインパクトのあるものではないという点を残念に思われている意見もありました。

ですが、一見インパクトのあるものでもなくとも、地区では二条に伝わる歴史や自然、特産品を大切にしておられ、子どもたちはイベント等を通じて常に自分たちの地域の歴史、自然に触れているため、1人1人が自分たちの「ふるさと」に誇りを持っていました。そのような子どもたちの存在が何よりも地区の財産だと感じました。

このほかにも、特産品の開発、田舎ツーリズムへの参加等、地域の魅力を開発・PRされている様子を知りました。これだけの熱心な取り組みを、ぜひ多くの方に知ってもらいたいと思いました。

最後に、研修を受け入れていただいた二条里づくりの会豊田様はじめ地区の皆様には大変お世話になりました。至らない点が多々ありましたが、常に快く受け入れていただきました。大変ありがとうございました。



運動会・大人も子どもも頑張ります！



敬老の日の集い・安来節の鑑賞



二条ふるさと祭り・多くの人で賑わいました



いのしし肉がおいしそうです♪



二条のなわない達人は誰だ！



二条の偉人・喜島備後守宗勝も登場！



二条公民館文化祭・素敵な作品の数々です





中学生が発表 1人1人発表を行います



迫力満点の和太鼓演奏！



田舎ツーリズム・皆で豆の刈り取りを行います



餅つきも頑張りました！



かまどで二条の新米を炊きます



全員で昼食タイムです♪



二条の食を満喫しました！

**** 二条ってこんなところ！！ ****

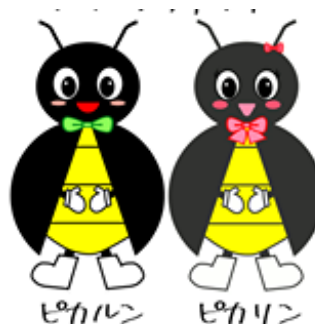
益田市二条地区は、島根県西部の益田市中心地から南西に約20km程入った山の中にあります。世帯数約270世帯、人口約580人の小さな山里です。

○二条ホタル祭

毎年6月の第2土曜日に旧柏原小学校を会場として「二条ホタル祭」が開催されます。自然豊かな二条川に生息するホタルがこの時期になると夜空を乱舞します。川をはさんで向かい側に「二条川ホタル公園」があり、ゆっくりとくつろぎながら、川辺でホタルに親しむことができます。

8月には住民で周辺のゴミ拾いを行う等、ホタルの住む美しい環境づくりにも取り組んでいます。

ピカルン・ピカリンは、ほたるの里・二条のイメージキャラクターです！！



(ホタル祭の様子)

○二条の偉人・喜島備後守宗勝（きじまびんごのかみむねかつ）

横山城城主。益田氏の黄金時代を支えた人物であり、益田家中一の猛者。

1540～1580年頃活躍。

<横山城（益田市柏原町）>

桂平町と柏原町の上に聳える標高350mの山頂に築かれた中世の山城。市指定史跡。益田氏と津和野の吉見氏が領地をめぐってしばしば争奪戦が行われた地。

毎年4月には「横山城址健康ウォーキング」を開催しています。

○二条の特産品

いのしし丼、（農）横尾衛門の農産物・農産加工品など。

二条では特産品を集めたふるさと便（お中元・お歳暮セット）を販売しています！

（新米、きな粉、ゆず味噌、こんにやく、エゴマ茶など）

<農事組合法人・横尾衛門>

島根県益田市上黒谷町にある農事組合法人。上黒谷町の特に横尾地域の農家が集まり、いろいろな農産物を栽培、加工、販売しています。名前の由来は、鎌倉時代にこ

の地を開いた人物にあやかり、これから先もこの地を守り育て、次の世代に引き継いで行こうという願いを込めたもの。



(いのしし丼)



(二条ふるさと便)

○二条のまちづくりはこちらからご覧いただけます！

ホームページ「Nijo2Project 島根県益田市二条地区のまちおこしプロジェクト」

<http://www.nijo2project.org/>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/nijo2project>

二条だより

益田市のHPでもご覧いただけます！

http://www.city.masuda.lg.jp/soshiki/kakuka.php?sec_sec1=162

里山をいかし、人と自然がつながる二条
～みんなで つろうて ようしょうやあ～

二条'Project

